

母子ふるさと感謝祭（児童会行事）

一年間お世話になった地域の方に、感謝の気持ちを伝えたい！地域の方との交流を深めてみんなを元気にしたい！・・・そんな思いで始まった『母子ふるさと感謝祭』は、今年で5回目を迎えました。（新型コロナウイルスのため、2021、2022年度は中止）

1. 「母子ふるさと感謝祭」に向けての全校児童会

令和5年（2023年）12月15日（金）の2校時に、ふるさと感謝祭に向けての全校児童会を行いました。地域の方に喜んでもらえるように各学年から、企画やアイデアを出し合って話し合いを行いました。高学年の子どもたちを中心に児童会の準備を行いました。出しものやゲームの内容など、事前にクラスで決めておいてほしいことを児童会便りでお知らせし、意見を持った上で、全校児童会を行いました。全校児童会当日、高学年の児童が司会や黒板書記、ノート書記の役割に分かれ、進める姿に大変頼もしく感じました。普段の算数のガイド学習が他教科にも活かされていました。



全校児童会を受けて、各学級で「感謝タイム」や「交流タイム」に向けての準備を行いました。生活科や総合的な学習でお世話になった方や地域の方への感謝の気持ちを、伝えられるように工夫し練習を重ねてきました。また、「飾り付け」や「校長先生へのあいさつの依頼」「BGM」「交流タイムのゲーム」「金メダル」など、ふるさと感謝祭に向けて分担した役割を各クラスで準備しました。

1. 「母子ふるさと感謝祭」当日

令和6年（2024年）2月3日土曜日に「母子ふるさと感謝祭」を行いました。2月に入っても冷え込みは厳しく、ストーブも6台に増大しました。当日のも朝から寒く「たくさん来てくれるかな」と心配をしていました。しかし、たくさんの地域の方、育友会の方など予想を超える方々に集まっていただきました。地域の方と笑顔があふれる素敵な時間を、ともに過ごすことができました。地域の方が喜んでくださる姿は、子どもたちの喜びや達成感にもつながっています。あらためてたくさんの方に母子小学校が支えられていることを実感した一日でした。たくさんご参加いただき、本当にありがとうございました。



(1) 交流タイム

①お絵描きしりとりゲーム（中学年担当）

しりとりのお絵描きバージョンです。3チーム対抗で行いました。言葉のしりとりではなく、その言葉を絵でつないでいくのがなかなか難しかったようです。3回戦しましたが白熱した展開になりました。



優勝チーム全員に低学年が金メダルをかけてくれました。

②イントロゲーム（高学年担当）

今回のイントロゲームは昭和から令和まで、幅広い曲がありました。そこはさすが高学年、参加される方々が楽しめることを考えてくれたのだと思います。



イントロクイズに正解した人に低学年で作った金メダルを渡しました。

(1) 感謝タイム

低学年、中学年、高学年へと順番に、今年一年の学習の取組と感謝の気持ちを地域の方に伝えました。今年も母子小学校体育館で、笑顔と熱気に包まれる素敵な会を催すことができました。

